

～令和6年度 シニア学部神岡校 開催レポート 第4号～

【社会福祉講座 フラットな郷土づくりについて】

10月18日(金)に、神岡町公民館にて障がい者福祉事業を通じて人と地域社会のつながりを学ぶ講座を開催し、25名の方が参加しました。講師には、特定非営利活動法人 障がいのある人を支える会 福祉サービス事業所理事長 奈木 桂子氏をお迎えしました。

障がいのある人もない人もそれぞれ居場所があり、一人ひとりが、かけがえない存在である。人と地域社会とのつながりやそのありさま、また、人はそれぞれ時間がかかっても成長を遂げることにについて、事業所で進めている福祉活動を通じ紹介をいただいた。

参加者からは、「(理事長)ご自身の体験をもとにした貴重な話でした。お子様の成長とともに関わり合い方(目の開き方、広げ方)が伝わってきました。『幸福感とは...』のお話はどの方にも参考になる、特に障がいを持つ人の親さんにとっては、勇気が持てるお話でした。」「事業所利用者は細かい仕事なども皆根気よく取り組んでいて、凄いと感じ、普段の自分を反省します。」「事業所の活動の様子から、地元でも障がいのある人やない人、子ども、高齢者と様々な人との関わり合いについて改めて知ることができた。」「友達に話をして理解者、協力者になってもらえるよう呼びかけをしていきたい。」との感想が寄せられました。

